

花うさぎの「世界は腹黒い」

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

「頑張れ日本！」設立一周年！国民大行進 & 国民決起集 (2011/01/30)
(<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/entry/2133023/>)

大きな成果あげた「頑張れ日本」一年間の活動

有楽町デモに約 1500 人が参加！
争点を尖閣に絞り、打倒菅内閣を

花うさぎ

検索

<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/>

頑張れ日本！全国行動委員会が昨年2月2日に結成されてから一周年を迎え、29日、常盤橋公園から数寄屋橋、有楽町、日比谷公園までのデモ行進と、日比谷公会堂で記念のシンポジウムを盛大に開催した。この間の活動で日本政府はもとより支那中共にもマークされるほど驚異的な成果を上げてきた一年だった。正式なタイトルは、「頑張れ日本！」設立一周年 1.29 亡国「TPP」絶対阻止！中国尖閣占拠絶対阻止！民主党(菅)内閣打倒！「第三の潮流」へ！国民大行進 & 国民決起集会。



日本創新党中央区議会議員のにへい文隆氏は区長選に出馬すると紹介された。

デモ出発前の集会では、たちあがれ日本の平沼赳夫代表、同大阪の三宅博、同神戸の三木けいの各氏が登壇、たちあがれ日本の色彩が濃い集会となった。また常連の日本創新党中央区議会議員のにへい文隆氏が統一地方選の中央区長選挙に立候補することが伝えられ、集まった参加者から盛大な拍手を集めていた。



午後二時に出発したデモ行進は約1500人が参加、六梯団編成で常盤橋公園～八重洲～銀座～有楽町～日比谷公園のコースを約一時間かけて行進。道行く人々に中国の尖閣諸島侵略を許さないぞ！、民主党内閣打倒！などのシュプレヒコールを叫んだ。この日は土曜日の午後の割にはいつもより入出が少なかったが、それでも沿道からデモ隊に拍手や声援が寄せられる一幕も見られた。



集会で基調講演を行った平沼赳夫氏とすぎやまこういち氏。

午後四時から会場を日比谷公会堂に移して始まった国民決起大会では、平沼赳夫氏とすぎやまこういち氏が基調講演を行ったあと、シンポジウムが二つ行われた。

第一部は尖閣問題をテーマに、先月、尖閣上陸を果たした石垣市議会の仲間均と箕底用一両議員を招いて六人で熱い討論を行った。特に5-6月に計画されている華人による尖閣への集団上陸について真剣な議論が交わされた。

また第二部では、菅内閣が六月までに参加か否かの結論を出すと明言している「TPP問題」を西部邁(評論家) 東谷暁(ジャーナリスト) 中野剛志(京都大学助教) 三橋貴明(経済評論家・作家) 片桐勇治(元国民新党広報部長・政治アナリスト)の五氏の出席のもと、主に反対の立場から気合いの入ったスピーチが展開された。(ニュース調こまで)

参加された皆さま、長時間お疲れさまでした。集会で一時間、デモ行進で一時間、決起大会で約四時間と長丁場ですので流石の後半になると疲労を感じますね。昨年の尖閣衝突事件以来、この頑張れ日本！全国行動委員会が呼びかけてきた国民行動は記録破りの参加者が続きましたが、今回はデモ参加者が1500人に留まり、まことに残念ですがひと息ついた形になってしまいました。

そういえば数寄屋橋や有楽町の人出も、普段よりはかなり少なかったの、日が悪かったのかと不思議でなりません。ただ、参加した人達との情報交換で気がついたのですが、タイトルにも加えた「TPP問題」。シンポジウムでも気合いの入った討論が行われましたが、これは小泉内閣の時の郵政民営化問題で保守がまっぴらつに割れてしまったのと同様、今回も保守が一致して反対している訳でなく、意見が分かれているのが実情です。



「尖閣」シンポジウムで発言した方々。左から仲間均、箕底用一(石垣市議会議員) 山本皓一(フォト・ジャーナリスト)。



左からイリハム・マハムティ(世界ウイグル会議日本代表) 石平(評論家) 鳴霞 月刊「中国」編集長)の各氏。

これは個人的な意見なのですが、菅内閣が尖閣衝突事件で致命的な弱腰対応、情報隠匿して日本国民の総反発を受けたのに対して、活路を争点ずらしに求めている印象が非常に強いと思っています。普通なら考えられない非常識な与謝野氏入閣で「消費税増税と社会保障」を論点にしたり、この「TPP問題」をクローズアップさせているのも、メディアの報道をこちらに誘導することで、自らの責任問題を遠ざけている節があまりあります。

ですから、菅内閣打倒が最優先の私たちとしては、ここで消費税増税やTPP論議に加わることは、相手の土俵にのって争点を分散させることに加担しているも同然だと考えます。私たちは、支那中共に土下座したあの尖閣の屈辱を忘れることなく、情報隠匿に加えて言論統制にまで踏み出している現政権の無能で極めて悪質な、そして危険な全体主義糾弾に絞って活動を続けるべきだと思います。

その方が参加者の気持ちを一本にすっきりまとめることができ、三月がヤマといわれる菅内閣により大きなダメージを与えることが出来るのではないかと。今回はそんなことを考えさせられた頑張れ日本！全国行動委員会の国民行動でした。とりあえずのスナッフ集でした。

【注：このデモは国内メディアは取り上げませんでした】

『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

* このチラシは「日本のマスコミが正常に機能していない」事に気付いた有志により、自費で製作・配布しております。ご感想などをブログにコメントして頂けますと幸いです。

マスコミ NHK 朝日 正体

検索

『花うさぎの「世界は腹黒い」』管理人